

雨量及び流量データの点検について

平成 23 年 8 月 29 日

国土交通省 関東地方整備局

1. 点検の実施

ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目「第4 再評価の視点」(1)で規定されている「過去の洪水実績など計画の前提となっているデータ等について詳細に点検を行う。」に基づき雨量データ及び流量データの点検を実施した。

1.1 雨量データの点検

- ・ 点検対象は、八斗島上流域の流域平均3日雨量が年最大又は100mm以上となる洪水とし、雨量観測所のデータが収集できる大正15年から平成19年の雨量データを収集・整理し、点検を実施した。
- ・ また、必要に応じて、洪水期間(3日間)の前後期間の雨量データも収集・整理し、点検を実施した。
- ・ 今回の検証に係る検討は、点検の結果、必要な修正を反映した雨量データを用いて実施している。

1.2 流量データの点検

- ・ 点検対象は、昭和55年度工事実施基本計画策定時に用いた昭和22年9月洪水、昭和33年9月洪水及び昭和34年8月洪水に、近年30年間(昭和53年～平成19年)の流量データの中から、八斗島地点の流量が比較的大きい洪水(3,500m³/sを上回る洪水)の15洪水を加えた18洪水とし、流量データを収集・整理し、点検を実施した。
- ・ また、八斗島流量観測所については、昭和16年から平成19年までの年最大流量についても収集・整理し、点検を実施した。
- ・ 今回の検証に係る検討は、点検の結果、必要な修正を反映した流量データを用いて実施している。

2. 点検結果の公表

- ・ 雨量及び流量データの点検結果については、別途、インターネット等により公表する予定。